



安全データシート (SDS)

1. 製品および会社情報

製品名	: KAGAYAKI-03
製品の種類	: 印刷ロール用グレース除去剤
会社名	: テクノロール株式会社
所在地	: 〒594-1144 大阪府和泉市テクノステージ3-4-5
担当部門	: 技術本部
電話番号	: 0725 (53) 3933
FAX 番号	: 0725 (53) 3922
E-Mail	: tech@technoroll.co.jp
管理番号	: No. MD-KG01

2. 危険有害性の要約

<GHS分類>

物理化学的性質	: 分類基準に該当しない	
健康に対する有害性	: 皮膚腐食性/刺激性	区分3
	: 皮膚感作性	区分1
環境に対する有害性	: 分類基準に該当しない	

*記載のない項目は「分類対象外」、又は「分類できない」

<GHSラベル要素>

絵表示



注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 軽度の皮膚刺激 (H316) アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)
安全対策	: 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレートの吸入を避けること。(P261) 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272) 保護手袋を着用すること。(P280)
応急措置	: 皮膚についた場合、多量の水と石鹸で洗うこと。(P302 + P352) 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。(P333 + P313) 特別な処置が必要である。(P321) 汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。(P363)
廃棄	: 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物			
化学名/成分		CAS No.	化審法 No.	含有量
・脂肪酸		あり	あり	10-20%
・界面活性剤		あり	あり	5-10%
・エステル系溶剤		あり	あり	50-60%
・ケイ酸塩		あり	あり	20%以下
< 通知対象物質 >				
				・トリエタノールアミン: 1~10%含有
				・酸化チタン (IV): 0.1~1.0%含有

4. 応急措置

吸入した場合	: 負傷者を新鮮な空気のある場所に移動し、休息させる。 嘔吐が自然に起きたときは、気道への吸入が起きないように、身体を傾ける。 水でうがいをする。気分が悪い時は、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 汚染された衣服を速やかに脱ぎ、皮膚と接触した箇所を多量の水と石鹸で洗う。 皮膚に異常を生じた場合、医師の診断/手当てを受ける。
眼に入った場合	: 清浄な水で5分以上洗い流すこと。 眼球を傷つける可能性があるのをごすつてはいけません。直ちに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 嘔吐が自然に起きたときは、気道への吸入が起きないように、身体を傾ける。 意識がある場合は、水で口をすすぐ。直ちに医師の診断を受ける。
医師に対する特別注意事項	: 直ちに医師の診断を受け、製品容器のラベルに記載されている注意事項又は、SDSを示す。
応急処置をする者の保護	: 救急者は、保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	: 泡、粉末、二酸化炭素
使用してはならない消火剤	: 棒状水
消火方法	: 周辺火災の場合: 移動不可能な場合、容器、梱包、及びその周辺に散水し冷却する。 着火した場合: 火元(燃焼源)を断ち、適切な消火剤を用いて風上から消火する。
消火を行う者の保護	: 火災により、有毒ガスやヒュームが発生するので、作業者は呼吸用保護具(送気マスク、自給式呼吸器等)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の措置	: 作業者は保護具(ばく露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、直接目や肌に触れることを防止する。作業は風上で行う。屋内の場合は、処理が終わるまで適切な換気を行う。
環境に対する注意事項	: 漏出物が河川、水路等公共水路に流れ込むのを防止する。
除去方法	: 危険なくできるときは漏洩を止める。 <少量の場合>ウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収する。 <大量の場合>土砂で囲む等、排水溝等への流出防止措置を講じた後、出来るだけ液の回収に努める。 <廃棄>回収した漏出物は廃棄上の注意に従い、廃棄する。
二次災害の防止策	: 周辺の着火源となるものを取り除き、漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。火気厳禁。 万一、河川公共水路等に流れ込んだ場合は、直ちに地方自治体の公害担当者に報告する。

7. 取扱および保管上の注意

取扱方法	
技術的対策	: 取扱いの際は、必要に応じて保護具(保護眼鏡、保護手袋、保護衣等)を着用し、直接目や皮膚に触れることを防止する。
保管方法	: 法規に従った施設に保管する。 保管容器は密閉する。施錠する。

火気厳禁、直射日光を避け、排気の良い冷暗所（または薬所）で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 情報なし
許容濃度	: 情報なし
設備対策	: 取扱いについては全体換気装置または局所排気設備を設置した場所で取扱う。 取扱い場所の近くに、シャワー・手洗い・洗濯設備等を設けその位置を表示する。

保護具

呼吸器の保護具	: 多量に使用する場合、または密閉空間で使用する場合には送気式もしくは自給式呼吸器を推奨する。
手の保護具	: 不浸透性手袋
眼の保護具	: 安全眼鏡(ゴーグル型)、または保護面(防災面)
皮膚及び身体の保護具	: 不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

9. 物理的および化学的性質

形状	: ペースト状
色	: 灰濁色
臭い	: 無臭
沸点	: データなし
pH	: データなし
蒸気圧	: データなし
比重	: データなし
溶解度(水)	: 水に難溶
引火点	: 190℃～230℃(クリーブランド開放式)
発火点	: データなし
爆発限界	: データなし
可燃性	: データなし
発火性	: データなし
酸化性	: データなし
自己反応性	: データなし
爆発性	: データなし

10. 安定性および反応性

反応性	: 知見なし
化学的安定性	: 適切な条件下においては安定。
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 知見なし

11. 有害性情報

混合物としての有害性情報はなし。

12. 環境影響情報

混合物としての有害性情報はなし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上、処理を委託する。
汚染容器及び包装	: 関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。

14. 輸送上の注意

国際規制	: 国際規則
海上輸送	: IMDGの規則に従う。
航空輸送	: IATAの規則に従う。
国連番号	: 非該当
品名	: ー
容器等級	: ー
国内規制	: 陸上輸送
陸上輸送	: 法の基準に従い積載・輸送する。
海上輸送	: 法の基準に従い積載・輸送する。
航空輸送	: 法の基準に従い積載・輸送する。
注意事項	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れのないことを確かめる。転倒、落下、破損のないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法	: 非該当
PRTR法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
特化則	: 非該当
有機則	: 非該当
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物	: 表示対象物質 トリエタノールアミン: 1～10%含有 (別表第9の381) 通知対象物質 トリエタノールアミン: 1～10%含有 (別表第9の381) 酸化ヒタン(IV): 0.1～1.0%含有 (別表第9の191)
消防法	: 非危険物
化審法	: 優先評価化学物質 トリエタノールアミン
外国為替及び外国貿易法	: 輸出入貿易管理令別表第1の16項に該当するので、経済産業省のガイドラインの参照や事前相談が望ましい

16. その他情報

注釈	: 本製品データは、一般的な情報および経験に基づき得られたものです。 本製品のもつ特性についての、品質保証を意味するものではありません。
----	---